

## P T A 家庭生活・学校生活アンケートの結果

アンケート結果を集約し、P T A より学校へ以下のことについて要望しました。  
(◆ は P T A からの要望内容で、ベルのマークは学校の回答です)

### 1. 学校からの情報発信、情報伝達について

- ◆ 学校便り、学級通信、HP などを通して、以下のような内容を情報発信してほしい。
  - ・ 学校の運営方針や指導内容、また学校全体の様子について
  - ・ 下校時刻の変更等をもっと早めに連絡してほしい
  - ・ ホームページをもう少し更新してほしい
- ベル 学校の運営方針、教育方針等については、雲浜小学校ホームページの「校長室から」や「いじめ防止基本方針」等に掲載していますのでご一覧下さい。また教育活動の様子や今後の予定等についても、随時掲載していく予定です。(HP アドレスは <http://edu.city.obama.fukui.jp/unpin/>)
- ◆ 子どもの様子をもう少し詳しく知らせて欲しい
  - ・ 友だちとの関わりや学校生活での成長の様子について
  - ・ 宿題をやってこない状態が続くとき(子どもに指導するだけでなく)
  - ・ 子どもがケガをしたとき(早めに)
- ベル 子どもの様子については、学級通信で随時お知らせをしていますが、特に子どもの成長に関わることについては今後も重点的にしていきたいと思えます。そして、友達関係や宿題を含めた学習などの気になりなことについては、特に連絡を密にしていきたいと考えています。
- ベル 怪我に関しては、学校では、養護教諭が状況を判断し、①学習させながら様子を見る、②保健室で安静にさせて様子を見る、③病院で治療してもらう、という対応の原則を掲げて、その後の状況を担任から保護者にお知らせすることを基本にしています。しかし、状況がつかめずに遅れた時もありましたので、今後は迅速な連絡と対応の確認に努めていきたいと思えます。
- ◆ 不審者情報をもう少し速く、そして詳しく地区名まで知らせて欲しい
- ベル 被害者が特定されることを避けるため、「状況によっては地区名を出さない」ことを市内学校間で取り決めていますので、御理解いただきたいと思えます。

### 2. 登下校について

- ◆ 集団登校において以下のようなことがあるので、学校で指導、対応してほしい
  - ・ 集合場所に 2~3 分遅れるときは待つて欲しい、また一声かけて欲しい
  - ・ 登下校の班分けは実態を見て検討して欲しい(特に南川より南側の地区)
- ベル 2 学期末の通学班会で「集合時間に遅れない」ように指導をしましたので、家庭でも対応を宜しくお願いします。欠席や遅れる場合は、保護者の方から班長(班員)に必ず「連絡」をお願いします。「連絡が無く集合時刻に来ない場合は出発する」ことをご理解いただきたく思えます。
- ベル 集団登校班については、家の所在地、人数(5~10 名)、学年のバランス等を考慮した上で編成をしています。課題が出てきた場合は、随時検討し指導をしています。ただ学校だけでは把握できない場合がありますので、実態を見られて気になりなことがありましたら、学校にご連絡下さい。
- ◆ 朝の登校時は、児童が 7:45 まで玄関で待っており、これから寒い時期なので開けて欲しい
- ベル 日直職員については勤務時刻を 7:45 からとしていますので、それよりも早く児童を校舎内に入れて、責任を持って学校が対応することができません。学校管理下で児童の指導にあたる学校の体制にご理解いただき、時間を守って 7:45 以降に登校させていただきますようお願いいたします。

### 3. 安全への配慮について

#### ◆ 津波、地震への対策は行っているのでしょうか

☺ 11 月に地震・津波を想定した避難訓練を実施しましたので、今後は HP 等でお知らせしたいと思います。避難訓練は、年間 3 回計画をしており、昨年 5 月には地震後の火災の想定で、11 月には地震後の津波の想定で避難訓練を行いました。第 1 避難場所（グラウンド・体育館）、第 2 避難場所（本館 3 階）への避難訓練でしたが、来年度は第 3 避難場所（ターミナルセンター 2 階）、第 4 避難場所（湊配水地大橋）への避難訓練も計画しています。

#### ◆ 放課後に行事の練習がある場合、帰りが遅くなり、見守りの方もおられず、一人で帰ることになるので心配です

☺ 放課後に帰りが遅くなる場合は、これまでも教員が下校指導に付くなどの対応をしてきましたが、これからもできるだけ配慮していきたいと考えています。一方、平成 29 年 12 月 22 日に中央教育審議会が「学校における働き方改革に関する総合的な方策について」を公表し、「登下校に関する対応は、基本的には学校以外（地方公共団体，教育委員会，保護者，地域ボランティア等）が担うべき業務」とされています。今回のアンケート結果に対して、PTA で対応を検討する内容として、「② 鯖街道や遠泳など学校行事における安全面の確保のための PTA の関わり方について」が取り上げられていますので、PTA でも検討をお願いしたいと考えています。

### 4. その他

#### ◆ マラソン大会の際の帽子の色は、学年が分かるように分けて欲しい

☺ 今年度からマラソン大会は、児童に縦割り班の色帽子を着用させました。これは学年の枠を解いて縦割り班の色ごとに応援をすることで、各班の団結を高めることをねらいとしました。大会では、例年以上に応援が盛り上がり、声援を受けた児童が頑張る様子が見られましたので、色帽子の着用については来年以降も続けていきたいと考えています。保護者の方々には、大会前には児童に帽子の色を確認していただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

#### ◆ もっとあいさつができる子を増やして欲しい

☺ あいさつについては、学校では毎朝、高学年を中心にあいさつ運動をしたり、あいさつビンゴ運動（児童が考えた取組）に取り組んだりして、力を入れてきました。礼儀やマナーは、学校でも指導を続けますが、家庭や地域と連携した指導が効果的だと考えています。ご家庭や地域でも「おはよう、ありがとう、お休みなさいやさようなら」など声をかけていただけますようお願いいたします。

#### ◆ 宿題の量が、学年（担任）によって差が大きい

☺ 雲浜小学校では各学年の望ましい家庭学習時間として、低学年は 30 分、中学年は 40 分、高学年は 60 分と設定しています。また、宿題が早めに終わった時は、読書や自主学習に取り組むようにも指導しています。今後、宿題の量・内容について更に検討していきます。